

地域に息づく福祉活動のまちづくりをめざして

優秀福祉作文発表

町社会福祉大会において、町内小中学生15名の優秀福祉作文が発表されました。

その中から、おじいちゃんとのふれあいの作文を元気よく発表した旭中小学校1年生 坂本亮さん、本幸小学校1年生 浅田結衣さん、2名の作品を紹介します。



優秀福祉作文に選ばれたみなさん

坂本 亮 (旭中小1年)	山田 瑞姫 (宇文小5年)
浅田 結衣 (本幸小1年)	細木 愛 (西中小5年)
佐藤 陽晴 (中富小2年)	中井 音寧 (中富小6年)
加茂 倅大 (旭中小2年)	佐藤 幸太 (西中小6年)
盛永 花菜 (旭中小3年)	佐藤 歩果 (中富中1年)
小瀬 響 (宇文小4年)	小林 祐太 (中富中2年)
坪井穂玖都 (南中小4年)	松田 佳大 (中富中3年)
熊川 裕哉 (本幸小4年)	

ぼくのおじいちゃん さかもとりょう

六がつのおわりに、おじいちゃんがにゅういんしました。ぼくは、はやくげんきになってほしいので、てがみをかきました。おばあちゃんにわたしてもらったら、よろこんでくれたのでよかったです。

なつやすみに、えいがかんに行ったかえりに、おじいちゃんのびょういんになりました。よろこんでくれました。うれしかったです。そのときにおじいちゃんに、びょういんのごはんはおいしいかきました。おじいちゃんは、「いえでみんなでたべるごはんがおいしいなあ。」

といていました。ぼくがカスタネットをして、おじいちゃんがアコーディオンできよくをひくのがすきなのでおじいちゃんがかきたいいんして、いっしょにきよくをひきたいです。

ものづくりのてんさいおじいちゃん

あさだゆい

「キーン。」
きかいで、とけいを、つくって、いる
おとです。

わたしの、おじいちゃんは、ものづく
りのてんさいです。たとえば、きで、い
すや、ごむでっぼうを、つくっていま
す。

おじいちゃんは、わたしに、くびかざりを、つくってくれまし
た。きで、ごびとの、キャラクターの、かたちにしました。

もらったとき、うれしかったです。
おおきくなったら、いっしょに、ごむでっぼうとかを、つくり
たいです。

